

## 【OIE 情報】カナダにおける高病原性鳥インフルエンザ（H5N2）の発生について

カナダ ブリティッシュ・コロンビア州における高病原性鳥インフルエンザ（H5N2）の発生について、OIEへ報告がありましたのでお知らせします。

なお、我が国は、2014年12月3日にカナダ ブリティッシュ・コロンビア州で高病原性鳥インフルエンザ（H5N2）の発生が確認されたことから、同日付けで同州からの生きた家きん及び同国全土からの家きん肉等の輸入を一時停止しております。

### 【出典】

OIEウェブサイト：2014年12月19日付け

[http://www.oie.int/wahis\\_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=16796](http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=16796)

（OIE情報は更新・差替えが行われる場合がありますので、出典元も併せて御確認下さい。）

### 【概要】

- ・発生数：2件（続報3）
- ・発生日：2014年12月13日、12月16日
- ・OIEへの報告日：2014年12月19日
- ・血清型：H5N2（高病原性）
- ・臨床徴候あり

### 【発生状況】

- ・12月13日：ブリティッシュ・コロンビア州 ラングリーの農場

【動物種】	【飼育羽数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
採卵鶏	53,200	15	15	53,185	

- ・12月16日：ブリティッシュ・コロンビア州 ラングリーの農場

【動物種】	【飼育羽数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
ブロイラー種鶏	11,800	60	60		

### 【疫学情報】

- ・感染源：不明又は調査中
- ・本報告の新しい2件の発生は、これまでのブリティッシュ・コロンビア州における発生と同じ地域での発生。
- ・カナダ食品検査庁（CFIA）は淘汰を継続して実施中

【対応】

- ・ 淘汰
- ・ 隔離
- ・ 国内における移動制限
- ・ スクリーニング
- ・ ゾーニング
- ・ 施設等の消毒実施
- ・ ワクチン接種禁止
- ・ 患畜を治療対象としない

【カナダにおける高病原性鳥インフルエンザ（H5N2）の発生状況地図（2014年11月以降）】

